

ACE 人権通信 3月 March

人権教育・啓発通信：「エース」
 発行：阿南中学校家庭・人権教育部
 (No. 11) 2023年3月23日(木)
 文責：人権教育主事 中岡 和也

3年生が3月10日(金)に卒業して2週間が経とうとしています。3階を歩くといつも見ていた光景とは違い、寂しさが残っています。阿南中学校を巣立った161名全員が幸せな人生を歩めるように祈っています。

1年生では、次年度の修学旅行に向けて平和学習をしています。平和学習をする中で、戦争の悲惨さや生命の大切さなど、さまざまな視点から平和について考えてほしいです。2年生では、いよいよ1年後の進路選択に向けて、高校調べをしています。今後、勉強ばかりでしんどい思いをするときもあると思います。学ぶことは「心の自由」を得ているということをお忘れしないでほしいです。分からないことが分かるようになるからこそ希望の光が射し込み、自分自身の可能性を広げることにつながります。学ぶことで自分自身が歩みたい進路の実現や、今後の人生を幸せなものにしてくれます。学ぶことに遅いなどありません。今からやれるだけのことをやってみましょう。



◇阿南市人権教育・啓発市民講座に参加して

2月19日(日)に今年度最後となる阿南市人権教育・啓発市民講座がありました。今回は、「外国人による日本語スピーチ」を行いました。様々な国の方がユーモアのあるスピーチをしてくださいました。生まれた国・地域が違って、考えていることや感じることなど似ている部分もありました。今後、ますますグローバル化が進展する中で、どのようにして多様な価値観を理解し、共生していけるかが大切になってきます。まずは、対話から始めて相手のことを知ることが一歩目だと思います。異文化理解のために、私たち自身がどのような行動をとれるか考えてみましょう。今回、講座に参加したPTA家庭・人権教育部の部員の方の感想を紹介いたします。

インドネシア、バルバドス、アメリカ、フィリピン、インドと様々な国から6名の方がスピーチをしてくださいました。日本語の会話力も様々でしたが、みなさん一生懸命自分の想いや考えを伝えようとする姿がとても素晴らしいかったです。是非ともこの6名の方のプレゼン力を子どもたちにも見てもらい、いろいろなことに挑戦する姿や人に気持ちを伝えようとする姿を学ぶ機会にしてほしいと思います。

(橋本 久美子さん)



◇スマートフォン安全教室に参加して

3月6日(月)に1・2年生を対象にスマートフォン安全教室を実施しました。講師にNIT情報技術推進ネットワーク(株)代表取締役の篠原嘉一さんをお招きし、講演をしていただきました。講演では、インターネットやスマートフォン、ポータブルゲーム機などに潜む被害の実情や予防等についてお話してくれました。お話を聴いて生徒・教職員共に知らなかったことが多く、さまざまな危険が潜んでいることを学びました。また、スマートフォンの正しい使い方や対処法など新たな知識を得ることができました。今回、スマートフォン安全教室に参加した1・2年生の代表者の感想を掲載します。

私は、この講演会で、スマホは正しく使わないと危険なことになるとことを知りました。私が、一番驚いたことは、マイク設定をONにしていると、日常会話をスマホが聞いているということです。こんな怖いことが知らないうちにやられているということに驚きました。だから、必要なアプリだけをマイクONにして他はOFFにするということをやっていきたくたいです。今まで知らないことをたくさん聞いて知ったので、これからはスマホの使い方に気を付けて過ごしていきたいです。

(1年 谷口 杏)

私は、スマートフォンはとても便利でいいものだと思っていましたが、篠原さんの話を聞いて便利ではあるが危険がたくさんあるということを知りました。私が一番印象に残っているのは、スマートフォンの画面が真っ暗でもマイクから私たちの会話が入っているということです。私はまだスマートフォンを持っていませんが、近い将来持つと思うので、今日聞いたことを覚えておきたいです。スマートフォンのアプリにも危険なものがたくさんあることも知ったので、これからは正しく使えるようにしたいです。

(1年 南本 晏奈)

今回篠原さんからお話を聞いて、自分が使っているアプリが何個か講師さんが話した中であつたので気を付けようと思いました。アプリを乗っ取られたりすると、自分の個人情報が取られて、命の危険があるので本当に危ないと思いました。たくさん知らないことを知れたので使い方を正しくしていきたいです。

(2年 山下 優美)

僕は、よくスマホを日常的に使っているけれど、安全教室に参加して知らないことがたくさんありました。YouTubeが18歳以上からだったり、スマホのマイクを通して会話を聞かれたりすることに驚きました。また、自分にあてはまる所があったので使い方を気を付けたいと思いました。今回学んだことを伝えていきたいです。

(2年 吉田 龍愛)

私は、このスマートフォン安全教室で知らないことをいろいろ知ることができました。スマホの使い方だけで危険になったり、傷つく人がいたりするので使い方をきちんと見直そうと思いました。また、アプリについても使い方を間違えないようにしていきたいです。今回、お話を聞いて家庭でもスマホについて話さないといけなないと思いました。これからは正しく使えるようにしていきたいです。

(2年 尾崎 友香)



◇第56回 阿南中学校卒業証書授与式

3月10日(金)に第56回阿南中学校卒業証書授与式が行われました。厳粛かつ盛大に挙行できたのも卒業生・在校生・保護者・来賓・教職員の思いが1つになったからだと思います。卒業生は、阿南中学校で歌う最後の校歌を思い残すことがないように大きな声で歌っていました。「ACEのAと冴えわたり」の歌詞のとおり、阿南中学校が今後も「優しさ日本一」であるように卒業生が残したよき伝統を在校生は引継ぎ、そしてさらによりよい阿南中学校にしていきましょう。3年生のみなさんご卒業おめでとう。

旅立ちの日に・・・

歌：川嶋あい

桜舞う4月の教室で 波打つ胸をはずませながら
出会った永遠の仲間達 あどけない手交したね
あの日かけまわった校庭 笑顔によく映えた光る汗
時に素直になるの嫌って ぶつかり合ってケンカもしたね
放課後行った常連の店 いつもの駄菓子屋 忘れてないよ
ゆびきりをして 交わした約束 みんなきらめく陽だまりの粒
いつのまにか 時は流れ もう今日は卒業の日
人はいつか旅立つ者 だけど
いつの日にか またどこかで 会える気がするからね
輝く日々を忘れないで

もう開けない教室のドア 向かい合えない机もいすも
週末にはよく遊んだね 時に夢中な恋も知って
絶えぬおしゃべり 怒られた朝 泣いたあの日も 覚えているよ
あなたがくれた 冷めぬこの熱は 私の胸で生きついでいる
今始まる 希望の道 今日までありがとうね
思い出の校舎と別れを告げ
今新たな 扉開き はるかな年月隔て
つぼみから花 咲かせよう

耳元で聞こえる別れの歌を あふれ出す涙こらえて
旅立ちを決めた仲間たちには はかない調べが降り積もる

いつのまにか 時は流れ もう今日は卒業の日
人はいつか旅立つもの だけど
いつの日にか またどこかで 会える気がするからね
輝く日々を忘れないで
今始まる 希望の道 今日までありがとうね
思い出の校舎と別れを告げ
今新たな 扉開き はるかな年月経て
つぼみから花咲かせよう
つぼみから花咲かせよう



◇富岡人権ふれあい子ども会お別れ遠足

3月12日(日)に富岡人権ふれあい子ども会お別れ遠足がありました。毎年行われていましたが新型コロナウイルス感染症拡大により3年間中止となっていました。久しぶりにお別れ遠足ができたことで、子どもたちの笑顔や心に残る思い出をつくることができました。レオマワールドで子どものみならず保護者も楽しく過ごせました。今後も富岡人権ふれあい子ども会では、人権を大切に、仲間とのふれあいを通して、差別解消に向けて活動をしていきたいと思っております。1年間支えてくださったすべての方に感謝申し上げます。ありがとうございました。



◇令和5年度より「生命(いのち)の安全教育」を実施します

～はじめに～

令和2年6月に政府の「性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議」において決定された「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」を踏まえ、子どもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、全国の学校において「生命(いのち)の安全教育」を推進することになりました。本校においても、子どもたちを性暴力の当事者にしないために「生命(いのち)の安全教育」を行い、生命の尊さを学び生命を大切にする教育、自分や相手、一人一人を尊重する教育を推進してまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

～生命(いのち)の安全教育とは？～

体の距離感

心地よい距離は人によって異なります。近寄られるのをいやがる人もいます。

あなたが相手と接するときに心地よいと感じる距離を考えてみましょう。
1 家族 2 友達 3 知らない人

心の距離感

どんなに仲のよい相手でも、いつも自分と同じ気持ちではありません。相手の気持ちを大切に、自分の気持ちも大切にしましょう。

僕はAだと思う 私はBだと思う

違う考えの人もいるんだね

大切な心と体を守るために

授業の内容

- よりよい人間関係ってなんだろう？
- 性暴力とは？
- もし性暴力の被害にあったら・・・



性暴力の例【デートDV】

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、結婚している相手など親密な関係の相手からふるわれる暴力のことです。恋人同士の間で起こる暴力のことを「デートDV」と言います。

どんなことがデートDVになるの？

身体的暴力	精神的暴力	性的暴力	経済的暴力
● 暴力を手段として、相手を思いどおりにしたり、一方的に言うことを聞かせようとする。 ● 殴る、蹴るといった体に対する暴力だけでなく、相手をバカにしたり無視をするといった行為もDVです。	● 相手の自尊心を傷つけたり、束縛したりすることが愛情表現	● 自分が強引に相手を性行為に誘ったり、強要したりする	● 相手の収入を管理したり、相手の生活費を制限する

こんな思い込みをいませんか？

- 親しい関係でも自分と相手の気持ちを大切にしましょう
- 自分がいやだと思ったことはいやと言える
- 相手がいやがることはしない

◇1年間を終えて

「見えにくいからこそ・・・」

ACE人権通信を発行して1年が経ちました。みなさんの頑張る姿や一生懸命に考えて出してくれた意見など、阿南中生のいろいろな一面を掲載してきました。掲載をする中で感じたことは、阿南中生にはいっぱいよいところや頑張っているところがあるんだと実感しました。今まで見えていなかったことが恥ずかしくなりました。

この1年、先生が感じたことを少しお話します。笑顔で挨拶してくれた人が次の日は元気がなかったり、元気がなかった人が次の日には笑顔になっていた。教室をのぞくと昨日登校していた人が今日は休んでいた、何日もその席が空いていた。さまざまなことをこの1年見てきました。元気がなかった人を見ると「大丈夫かな」と心配になったり、笑顔でいる姿を見ると安心できたり。何日も登校できていなかった人が教室でみんなと授業を受けている姿に喜びを感じたりしました。

最後に、人の心は見えにくいからこそ少しでも見えるように寄り添える教師でありたいです。そして、阿南中生すべての生徒の笑顔が消すことがないように、これからも人権教育を大切にできる阿南中学校にしていきます。

人権教育主事 中岡 和也